

Lesson11<命令文・感嘆文>

Point1 命令文

- ① 命令文 … 相手に対する命令・依頼を表す。「～なさい。～してください。」

- ・作り方: <原形動詞～> → 主語はなく、原形動詞を文頭に置く。

[比較] You play the piano. (あなたはピアノを弾く。)
 Play the piano. (ピアノを弾いてください。)
 You are kind to her. (あなたは彼女に親切だ。)
 Be kind to her. (彼女に親切になさい。)

- ② 命令文の特殊表現

- ・<命令文, and …> 「～なさい、そうすれば…」 [例] Hurry up, and you will be in time.
・<命令文, or …> 「～なさい、さもないと…」 [例] Hurry up, or you will be late.

Point2 その他の命令文

- ① <please>を用いた丁寧な表現 … 丁寧な願いを表す。「どうか～してください。」

- ・作り方: <Please 原形動詞～><命令文, please.> → 原形動詞の前、または文末に<please>を置く。
[例] Please sit down. 「どうぞお座りください。」

- ② 否定命令文 … 禁止を表す。「～するな。～しないでください。」

- ・作り方:<Don't 命令文.> → 命令文の先頭(原形動詞の前)に<Don't>を置く。

[比較] Open the window. Be quiet here.
Don't open the window. Don't be noisy here.

- ・書き換え: <Don't = You must not～>

[例] Don't swim there.
You must not swim here.

- ③ Let's ～

- ・意味: 相手を誘う。「～しましょう。」
・作り方:<Let's 命令文.> → 命令文の先頭(原形動詞の前)に<Let's>を置く。
[例] Let's go to the park. / Yes let's. No, let's not.
・書き換え: 「～しましょう。」シリーズ
Let's ～. / Shall we ～? / Why don't you ～? / How about -ing?>

Point3 感嘆文

- ① 感嘆文 … 強い驚きや感動を表す文。「なんと～だろう。」と 感嘆文といい、文尾に感嘆符！をつける。

- ・名詞の感嘆文: <What a 形容詞+名詞 / 主語+動詞!> … 形容詞のついた名詞を強調する。

[例] She is a very pretty girl.
What a pretty girl she is!

- ・形容詞の感嘆文: <How 形容詞 / 主語+動詞!> … 形容詞を強調する(名詞はない)。

[例] He is very kind.
How kind he is!

※ 感嘆文では、主語+動詞が省略されることがある。 How kind!